

室生の山河

校訓：自主・信愛・強健

教育目標：自らの成長を実感できる学校

宇陀市立室生中学校
学校通信 4月号
令和5年4月12日発行
文責：学校長

○ 着任式&始業式より

4月6日(木)、今回の人事異動で新しく本校にこられた教職員の着任式、その後、第1学期の始業式を行いました。始業式では、新2、3年生に「春休み中のうれしい出来事」について話をしました。その出来事とは、春休み中に学校へ地域の方から一本の電話があり、「今し方のことですが、室生寺レストラン前の交差点で、私が運転する車が右折をしようとした際です。歩行者の信号が青だったので、もちろん歩行者優先だったのですが、横断歩道を渡っていた一人の女子中学生(室生中の生徒)が、右折待ちをしている私の車に気付き、横断歩道を小走りに渡ってくれました。その後、こちらに向かってお辞儀をしてくれました(頭を下げてくださいました)。この事にすごく感銘しました。久しぶりに良い思いをさせてもらったので、校長先生に電話をさせてもらいました。」といった内容でした。このように地域の方々は、いつもみなさんのことを気にとめてくれています。今後も学校の内外にかかわらず、無おる中学校の生徒としてしっかりとした行動をとり、「室生中の子どもたち、頑張ってるなあ」という声がどんどん聞こえてくるよう、一人一人頑張っていきましょう。

今年度も頑張ります

『あいさつができる』から『あいさつをする』へ

昨年度は室生中学校として、『生徒の挨拶力を高める』ことを一つの重点項目に掲げ、取り組んできました。その結果、生徒たちは『あいさつができる』ようになってきています。でも残念ながら、まだまだ自分からすすんで『あいさつをする』生徒は少ない現状にあります。今年度は更なる挨拶力の向上を目指し、自分からすすんであいさつをする生徒の育成に力を入れていきます。挨拶力を高めしていくためには、保護者(各家庭)や地域の方々の協力が是非とも必要になります。生徒(子ども)たちの挨拶力を高めるためにお力をお貸しください。

教職員の異動について(お知らせ)

《異動》

山下夏香 先生 … 橿原市立白檀中学校へ
出口祐斗 先生 … 奈良市立都跡中学校へ
林 亜里沙さん … 宇陀市立菟田野中学校へ

《新規採用》

辻本奈央 さん(事務職員)

○ 第59回入学式より

春らしい穏やかな陽気の4月10日(月)、本校第59回入学式を挙行いたしました。男子3名、女子15名、計18名の新生入生を、ご来賓の方々、保護者の方々と共に祝福と期待を込めて迎えました。千利休にまつわる『一期一会』の内容から「一日一日」をどれだけ大事にできるかということに、中学校生活はかかっている。そのためには、日々の授業や体験的な学習、部活動、友だちや先輩たちとの交わりなど、その一つ一つを大切にしていってほしい事。また、お金では決して手にすることができない2つのもの「友だち」と「感動」。この2つのものを手にすることができる場が学校であることを新生入生に伝えました。その後、在校生を代表し生徒会副会長の西田光希さんが歓迎のことばを述べ、温かく、そして優しく18名を迎えました。また、新生入生代表として勝井愛琉さんが誓いのことばを述べてくれました。初々しい新生入生の姿に、身の引き締まる思いで、誓いのことばを受けとめました。

一日も早く中学校生活に慣れて、校訓「自主・信愛・強健」を身に付けた立派な室生中学校の生徒になってくれることを期待しています。

家庭訪問について(お知らせ)

4月19日(水)・20日(木)・21日(金)・24日(月)の4日間で定期の家庭訪問をさせていただきます。

公私ともご多用の中、各学級担任と日時を調整いただき、ありがとうございました。今回もコロナ禍での実施ということで、限られた時間での訪問となります。保護者の皆様には、各学級担任へ思いや願いを十分に伝えていただくことができないかもしれませんが、よろしくお祈りします。

【部活動の報告】

◎吹奏楽部

4月1日(土)、うだ夢創の里の『さくらのコンサート』に参加しました。演奏が終わるごとに、会場からは大きな拍手がありました。最後はアンコールの声も上がり、当日は4曲演奏しました。

〔演奏曲〕

魔女の宅急便メドレー
銀河鉄道999
残酷な天使のテーゼ
マツケンサンバII

